










ID:

様 入院診療計画書 病名/症状(

)術式:腹式子宮全摘術

	入院日・手術前日	手術日	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日(退院)
	/	/	/	/	/	/	/	/	/
検査 処置	下腹部の除毛・臍の処置 手術に必要な物品の確認 必要に応じて、採血	7:00に浣腸 手術後は数時間酸素吸入 背中に鎮痛剤のチューブが入ってます	採血  必要に応じて 創部の診察 創部には防水テープを貼ってます	鎮痛剤のチューブを ぬぎます				採血 創部のチェック 退院前の診察	退院 退院前の診察
	★ 手術後の採血・診察は必要に応じて行われます 採血は 実施日の前日に説明をします								
薬 注射	眠前に下剤の内服 状況に応じ薬剤師が説明 	手術前に点滴 (この点滴は翌日の夕方まで)		点滴 朝・夕					
食事	一般食 又は 治療食 21:00より絶食	 絶飲食	夕～流動食	朝～5分粥	朝～全粥	朝～一般食 又は 治療食 			
	特別な栄養管理の必要性 有・無 (どちらかに○)								
清潔	シャワー 又は 入浴		 清拭	清拭	清拭 又は シャワー 				
活動 休息 排泄	病院内は自由	手術後は観察室でベッド上安静 状態をみながら自室へ戻る予定 尿管がはいっています	ベット上で 横向きや座る練習 午後から体調が よければ歩行可 歩行できれば尿管を抜きます	状態によって トイレ～病棟内の 歩行ができます			病院内		
リハビリ	「総合実施計画書」を作成し、ご説明の上リハビリを開始します								
総合的な 機能評価	65歳以上、又は特定疾病を有する40歳から65歳未満の方は総合的な機能評価を行います								
看護計画	担当看護師が看護の計画についてご説明いたします								
説明	オリエンテーション① 病棟案内や日課 ・注意事項など オリエンテーション② 手術について ・注意事項 手術室看護師の訪問	手術後、家族の方へ説明 (手術中、家族の方は家族控室で 待機していただきます)	主治医から退院までに 手術の内容や経過について説明があります 			看護師から 退院後の生活について説明があります 			
その他	診断書の必要な方は、診断書窓口へ依頼してください 手術後も数日間出血することがありますのでナプキンをご用意ください		火曜日の朝、婦人科医師の総合回診があります		術後痛みがあるときは鎮痛剤を使用できます				

この予定表は、患者さんの状態に応じて変わることがあります。
何かご質問があれば看護師にお尋ねください。

主治医 _____ 年 月 日
看護師 _____ 年 月 日

管理栄養士 _____
セラピスト _____

患者署名 _____ 年 月 日
代諾者署名 _____ (続柄) 年 月 日

薬剤師 _____